

企業間取引と信頼

- 新しい経済社会学の視点 -

若林直樹

京都大学
大学院経済学研究科

テーマ

- 系列というgovernance structure
 - 「信頼による統治」
 - 継続的取引を支えるgovernance structure と関係的契約の様式
- 脱系列化
 - = 日本の企業間関係の信頼関係は変化するのか？
- 社会ネットワークの観点からの経済社会学的分析

目次

1. 問題意識
2. ネットワーク組織における「信頼による統治」
3. 組織間信頼の経済社会学的理解
4. 日本の系列にみられる「過剰な埋め込み」問題
5. 戦略提携での組織間信頼の枠組

1.問題意識

- 系列
 - 購買関係での長期的・互恵的信頼関係
 - Incremental innovationでの国際競争力
- 脱系列化と戦略提携
 - 信頼関係はどのように変化するのか？
 - 新しい企業間ネットワークの統治構造と関係的契約
- 新しい経済社会学
 - 企業間ネットワークにおける経済規範の機能に注目

2.ネットワーク組織における統治構造

- 企業間の最適結合状態をもたらす統治構造
- 第3の統治構造 = ネットワーク組織
 - 中間組織、準統合、関係的契約、ネットワーク組織
- 関係的契約を機能させる社会構造
 - 不完備契約
 - 他者への信頼に支えられる(MacNeil, 1979)
- 関係的契約は、組織間信頼をもたらす社会基盤に支えられる

2.2 関係的契約の統治構造

- 長期的な取引を行う複数企業から生産される財・サービスの拡大 = 関係的契約の比重
- 関係的契約と信頼
 - 市場の失敗 = 機会主義の発生
 - 組織の失敗 = 管理コストの上昇
 - 信頼 = 機会主義を抑制し、取引費用を削減
 - 社会規範の共有と機能が問題に

2.3 「信頼による統治」

- 関係的契約 = 「信頼による統治」(Uzzi, 1996)
- 契約の社会的基盤の問題(Duhrkheim, 1893)
- ビジネス・ネットワークの役割
 - ダイナミックな分析単位
 - 規範・制裁の共有 / 情報・評判の流通
 - 個人間 / 組織間、グローバル / 地域的
 - 組織群、組織間フィールドなどの上位水準での分析
- どのように組織間で信頼は発展し、取引は安定的に行われるのか？

3. 組織間信頼の経済社会学的理解

- 定義
 - 将来の協力に対する安定的な自信と期待の共有
- 集合的特性
 - 境界担当者が変化 / 組織の文脈による規定
- 源泉
 - 属性、社会的相互作用(人格的)、制度
 - 人格から制度へ? 系列における互酬ネットワーク
- 個別性の深化
 - 計算可能性、相互理解、心理的紐帯
- 発展過程
 - 実行 交渉 コミットメント
- 国際比較
 - 無限定的コミットメント= 善意: 日本的。近年?

組織間信頼

3.2 二者的交換論の成果と限界

- 進化的ゲーム論
 - ナッシュ均衡としての協力の条件と過程のモデル化
 - 社会交換論: 山岸 信頼の認知についてのゲーム論的分析
- 社会交換論の限界
 - 二者交換に限定、コミュニケーションを無考慮(Burt, 2002)
 - 第三者による評判情報の流通を考えない

3.3 「埋め込み」アプローチ

- 「埋め込み」(Embeddedness) (Granovetter, 1985)
 - ネットワークを通じた規範・情報の共有による交換秩序の形成 機能に注目
- 1. 関係的埋め込み (Uzzi, 1996)
 - ネットワークの構造や位置付けによる個人・組織の経済行動への影響
- 2. 制度的埋め込み (Oliver, 2000)
 - ネットワークに影響する制度

3.4 埋め込みと信頼

- 社会的文脈の重視
- ネットワークの構造特性
 - 直接結合の多さ / 紐帯の強さ
 - 高頻度のコミュニケーション: 規範・価値の同質化 (Friedkin, 1998)
 - 三者結合 遷移性
 - 認知的な協和性: 意見の同質性 (Friedkin, 1998)
 - 第三者の影響
 - 好意的 / 非好意的: 評価の増幅 (Burt, 2002)
- 高密度で閉鎖的なネットワーク: 規範・価値・情報の高循環
 - 他者の信頼性認知の高まりに大きな影響
- 関係資本
 - 信頼性の高い評判をするネットワークの保有: ビジネスチャンス

4. 系列と過剰な埋め込み

- Sako: 「善意に基づく信頼」= 系列の特徴
 - 長期 無限定 個別のコミットメント
 - Incremental innovation に有利
 - 多元的な購買関係でのコミュニケーション: ネットワークで発達
- 系列のネットワーク特性
 - 強い紐帯の強味: 暗黙知 同質的情報の共有
 - 強い紐帯の弱味: 異質 新規の情報が入り

ネットワーク特性とイノベーション

ネットワーク特性	強味	コミュニケーション特性	有効なイノベーション
強連結・閉鎖的	強い紐帯の強味	暗黙知、同質的情報の深い共有に有効	漸進的イノベーション (incremental innovation)
弱連結・開放的	弱い紐帯の強味	異質的・新規の情報の流通に有効	ラジカルイノベーション (radical innovation)

4.2 過剰な埋め込み

- 購買関係での高い密度と強度のネットワーク
 - 高い同質性と緊密な協力
- 過剰な埋め込み
 - ラジカルイノベーションに向かない
 - 競争環境に不適合な水準の高さ
- 埋め込みの解除に向けた構造変動

4.3 日本的組織間関係と信頼の変化

- 弱い紐帯の強味
 - ネットワーク組織、戦略提携へ
- 弱い紐帯を支える新たな統治構造
- 新たな信頼関係へ
 1. 個人間ネットワークの役割比重増大
 2. 長期的・無限定的な信頼から短期的・能力的な信頼へ
 3. 制度的信頼による信頼のインフラ整備

5 まとめ

- ネットワーク組織への移行
 - 新たな統治構造とそのメカニズム
 - 新たな信頼とそれへのネットワークの影響
- コミュニケーション・ネットワークの実証研究の積み重ね